

# Melitta®

## メリタ® コーヒーポッドマシーン MKM-112

### コーヒー抽出システム

圧力と水流を絶妙に調節し、調和の取れた上質なコーヒーをお届けします。

### 2つのポッドホルダー

1杯用または2杯用のポッドホルダーにコーヒーポッドをセットし、ボタンを押すだけ。いつでもフレッシュなコーヒーが楽しめます。

### 2つの抽出口

2つのカップに同時にコーヒーを抽出できます。

### 設定できる抽出量

好みに応じて抽出量が調整できます。

### 見やすく、取り外しのできる水槽

水槽の水量が一目で確認でき、取り外し可能なため補充も簡単。

### 2種類のドリフトレー

高さの異なる2種類のドリフトレーでカップをセットする位置が変えられます。



このたびは、メリタコーヒーポッドマシーン「MKM-112」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。保証書はこの取扱説明書についておりますので、販売店の記入をお受けください。この「取扱説明書」と「保証書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、**大切に保管**してください。



メリタジャパン株式会社

本社 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-26-10

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

誤った取り扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」に区分してあります。

## 絵表示の内容

	△記号は、「危険・警告・注意」を示します。図中や近くに具体的な内容(左図は、高温注意)を示します。
	○記号は、してはいけない「禁止」を示します。図中や近くに具体的な内容(左図は、分解禁止)を示します。
	●記号は、必ずしていただく「強制」を示します。図中や近くに具体的な内容(左図は、プラグをコンセントから抜く)を示します。

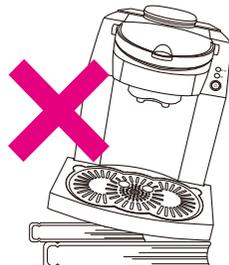
<b>警 告</b> 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容	
改造しないでください。感電・火災・けがの原因になります。	濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。
修理しないでください。修理技術者以外は分解したり、修理をしないでください。故障や異常があった場合は弊社カスタマーサービスセンターへご連絡ください。	電源コードを傷つけないでください。無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。電源コードが破損し、感電・火災・けがの原因になります。
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。	器具用プラグにピンやごみを付着させないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
器具用プラグをなめないでください。乳幼児が誤ってなめないよう注意してください。感電やけがの原因になります。	表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります(コンセントは交流 100Vで定格 15A以上のものを単独で使用してください)。

<b>注 意</b> 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容	
不安定な場所で使用しないでください。本体が倒れて湯やコーヒーでやけどをすることがあります。	お手入れは冷めてから行ってください。高温部でやけどをすることがあります。
コーヒー抽出中はロックレバーを上げないでください。湯がこぼれてやけどをすることがあります。	コーヒー抽出中に本体を移動させないでください。コーヒーや湯がこぼれてやけどをすることがあります。
壁や家具の近くで使用しないでください。熱や蒸気による変色・変形の原因になります。	コーヒー抽出口に手を触れないでください。やけどをすることがあります。特に乳幼児には触らせないようご注意ください。
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。	カーペットまたは布製のテーブルクロスの上では使用しないでください。コーヒーが飛び散ることがあります。
電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。	コーヒー抽出直後にコーヒーポットを直接手で触れないでください。やけどをすることがあります。
使用時以外はプラグをコンセントから抜いてください。感電・火災の原因になります。	



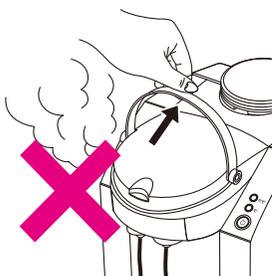
### 子供使用禁止

お子様だけの使用やお子様手の届くところで使用しないでください。思わぬやけどや感電などの危険があります。



### 不安定な場所で使用しない

傾いたり不安定な場所で使用しないでください。本体が倒れて湯やコーヒーでやけどをすることがあります。



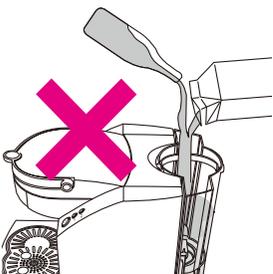
### 抽出中の開蓋禁止

コーヒー抽出中はロックレバーを上げないでください。蒸気でやけどをすることがあります。



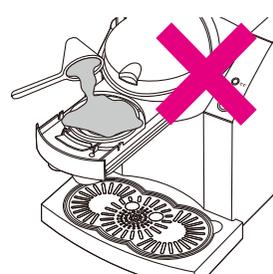
### 置き場所に注意

カーペットまたは布製のテーブルクロスの上では使用しないでください。コーヒーが飛び散ることがあります。



### 水道水以外使用禁止

水槽に水道水以外のものを入れないでください。牛乳や酒、ミネラルウォーター(特に硬水)、アルカリイオン水、コーヒーなどを入れると故障の原因になります。



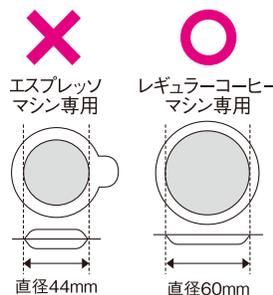
### コーヒー粉を直接入れない

コーヒーポッド(60mm)専用です。コーヒー粉をポッドホルダーに直接入れて使わないでください。また、破れたコーヒーポッドは使わないでください。



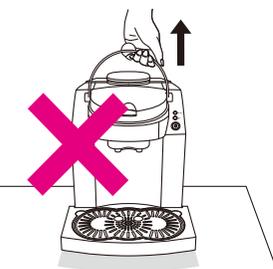
### 本体を水に浸さない

本体を水に浸さないでください。故障の原因になります。



### コーヒーポッドのサイズを確認

エスプレッソポッド(44mm)は使用しないでください。コーヒーが漏れてやけどをすることがあります。



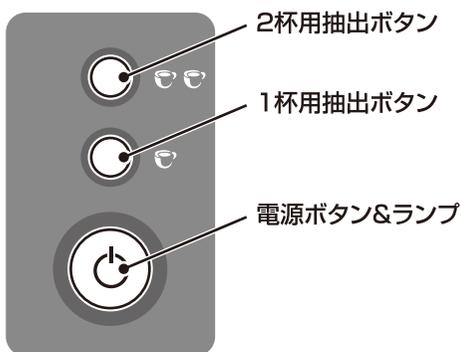
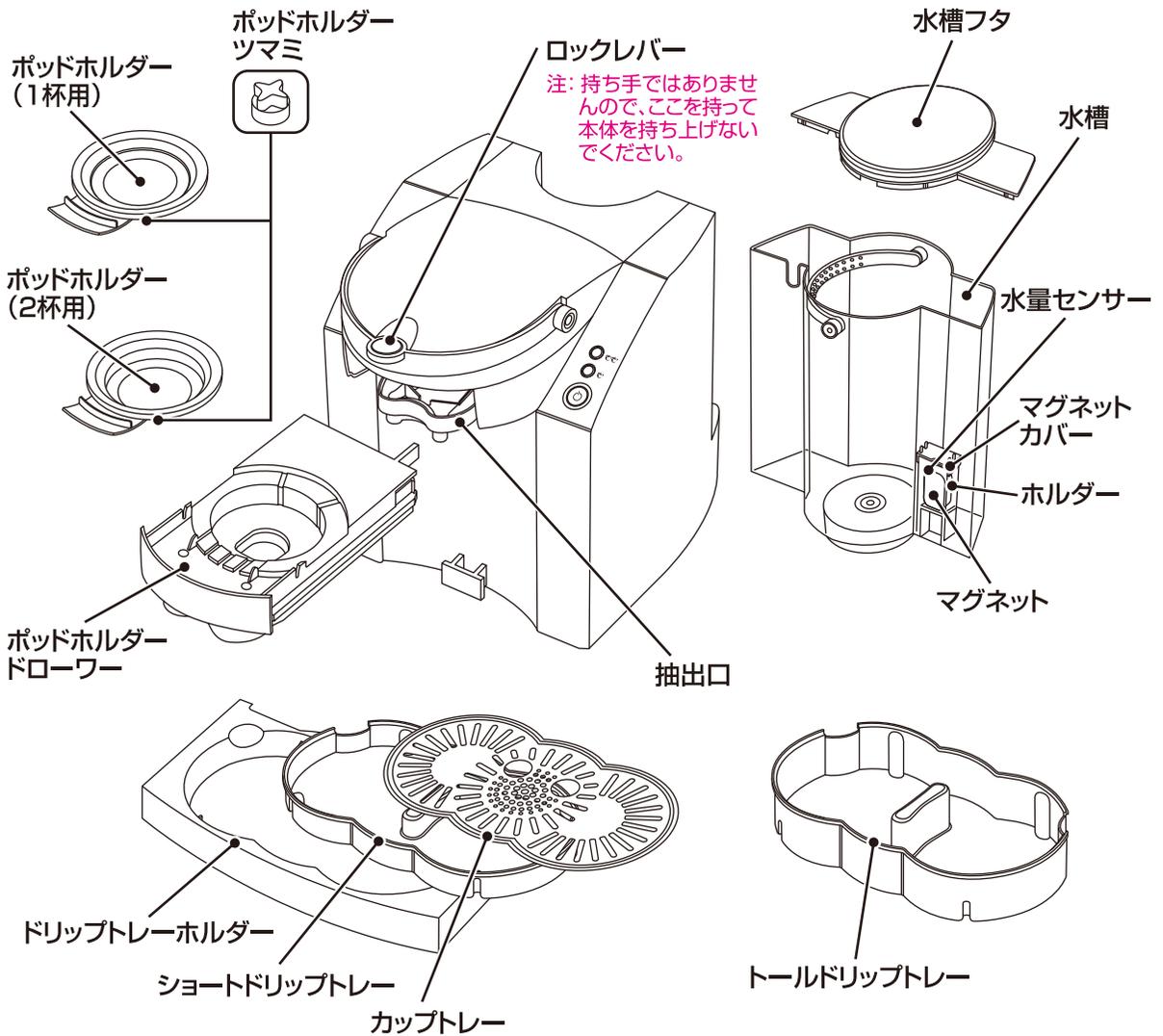
### ロックレバーを持ち上げない

ロックレバーは持ち手ではありません。破損の恐れがありますのでロックレバーを持って本体を持ち上げないでください。



### 室外では使用禁止

雨、風、塩害、気温、雷、ほこりなどにより故障の原因となります。



仕 様	
抽出方法	ポンプ式
定 格	AC100V/1000W
最大水量	1ℓ
大 き さ	幅220×奥行350×高さ250mm
重 量	2.3kg

### コーヒーポッドについて



\* コーヒーポッドは弊社では販売しておりません。ご購入は、お買い上げの販売店またはメリタジャパンカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

ご使用前に以下の内容をお読みにになり、十分理解してからご使用ください。

## 1. 湯を沸かしてからコーヒーを抽出します

水槽から本体内部の湯沸かしボイラーに必要な水を供給し、湯を沸かした後コーヒーを抽出しますので、電源を入れてから抽出準備ができるまで約1.5～2分お待ちください(初回のご使用時やしばらくご使用されていない場合は、電源を入れてからすぐにP5の水通し作業を行ってください)。

水槽内に水量センサーがあり、MINの目盛り以下の水量では加熱が始まりません。必ずMINの目盛りより多く水を入れてください。水量センサーのセット方法詳細はP6を参照してください。

## 2. 新鮮な水をお使いください

構造上、前回使用したときの水がボイラーに残っています。2～3日以上使わなかったときは必ず水通しを行って、ボイラーの水を新鮮な水と交換してください。また、初めて使うときはボイラーに水がありませんので、同様に水通しを行ってください(P5「水通し」参照)。

## 3. コーヒーポッド専用です

コーヒーポッド専用に開発されたコーヒーマーカーですので、エスプレッソポッドや通常のコーヒー粉は使用できません。

ポッドホルダーは1杯用と2杯用があります。抽出するときは必ず杯数分の新しいコーヒーポッドをご使用ください。

## 4. コーヒーポッドの上下に気をつけて

コーヒーポッドには上下がある場合がありますので十分確認してから使用してください。上下を逆に置くとコーヒーが漏れることがあります。また、コーヒーが固まっていることがありますので、指でほくしてください。

2杯分を抽出するときは、1つ目のコーヒーポッドをコーヒーポッドホルダーに十分押し込んでから2つ目のコーヒーポッドを載せてください。すき間があったり、ずれているとコーヒーが漏れることがあります。

初めてご使用になるときや2～3日以上ご使用にならなかったときは、本体から取り外せる部分は水洗いし、P5の「水通し」を行ってください。

### 水洗い

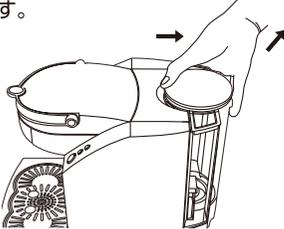
ポッドホルダー、水槽など取り外せる部品を外して水洗いしてください。部品の外し方は、P5「各部の取り外し・取り付け」を、水洗いの方法はP9「お手入れ方法」を参照してください。



## 各部の取り外し・取り付け

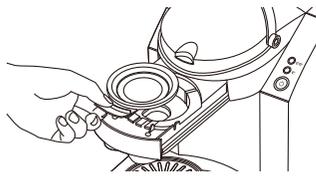
### 水槽

水槽を後ろに引き、斜め上に引き上げて外します。取り付ける場合は逆の要領で、水槽底の凸部を本体給水口に入れ、本体に押しつけて水槽をはめ込みます。



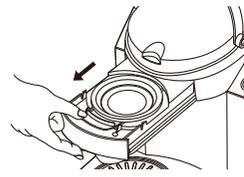
### ポッドホルダー

ロックレバーを上げ、ポッドホルダードローワーを引き出してから取り外します。取り付けるときは、裏面の凸部をポッドホルダードローワーの溝に合わせます。



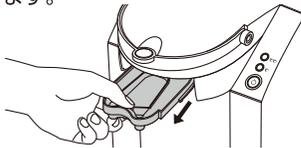
### ポッドホルダードローワー

ロックレバーを上げ、手前に引き出します。最後に引っ掛かりがありますが、そのまま引けば外れます。取り付けるときは、両側を本体の溝にはめながら押し込みます。また、抽出口を引き出す際は、ポッドホルダードローワーを引いた後に行ってください。



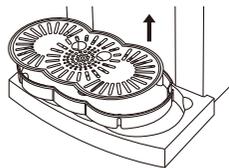
### 抽出口

ポッドホルダードローワーを外してから、抽出口を手前に引き出します。取り付けるときは、両側を本体の溝にはめながら押し込みます。



### カップトレイ&ドリフトレー

上に持ち上げると簡単に外れます。

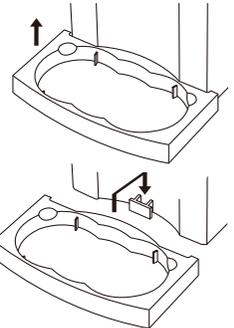


### ドリフトレーホルダー

上に持ち上げると簡単に外れます。

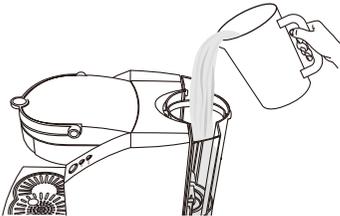
※本体を移動させるとき、ドリフトレーホルダーを持たないでください。ドリフトレーホルダーが外れて本体が落下することがあります。

取り付けるときは、本体の突起部にドリフトレーホルダーの溝を挿入してください。



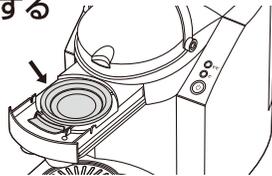
## 水通し (※初めてお使いになる場合や、しばらくお使いにならなかった場合は必ず行ってください)

### 1. 水槽に水を入れる



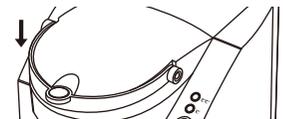
水槽のMAXの線まで水道水を入れ、水槽フタをしてください。

### 2. ポッドホルダーをセットする



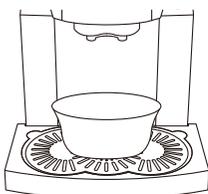
ポッドホルダードローワーを引き出し、ポッドホルダーのみをセットしてください。  
※コーヒーポッドは入れないでください。

### 3. ロックレバーを下げる



ロックレバーを下げてポッドホルダードローワーを本体内に押し込みロックしてください。  
※完全にロックされていないと作動しません。

### 4. 水を受ける容器を置く



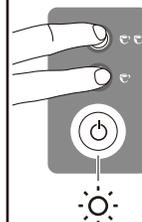
コーヒー抽出口に水を受ける容器(容量500ml以上)を置いてください。

### 5. 電源を入れる



電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを押します。

### 6. すぐに抽出ボタンを2つ同時に押す



電源を入れたらすぐに抽出ボタンの1杯用と2杯用を同時に押してください。電源ランプが点滅し、抽出口から水が出始めます。一定量の水が止まり、電源ランプは消灯します。これで水通し作業は完了です。

## ●コーヒー抽出量の調整方法

抽出量は1杯用で約125ml、2杯用で約250mlに設定してあります。

下記の操作で抽出量を調整することが可能です。ただし、最大で1杯用は約150ml、2杯用は約300mlまでしか調整できません。

### 1杯当たりの抽出量を調整したいとき

- ① 電源を入れ、電源ランプが点灯するまで待つ。
- ② 1杯用または2杯用ボタン(調整したい方)を押し続ける。
- ③ コーヒーが抽出されますので好みの量になったところでボタンを離します。
- ④ 次回から③で記憶した量が抽出されます。



注: 電源コードをコンセントから抜かない限り、この記憶は持続しますが、電源コードをコンセントから抜くと初期状態に戻ります。

### 設定した抽出量を初期状態に戻すとき

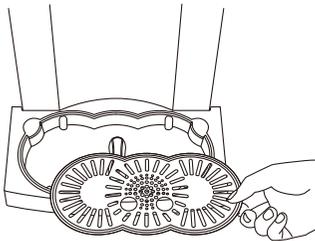
- ① 電源を切り、電源ボタンを2秒間以上押します。
- ② 電源ランプが3回、速い点滅をします。
- ③ リセットが完了し、次回から抽出量が初期の量になります。



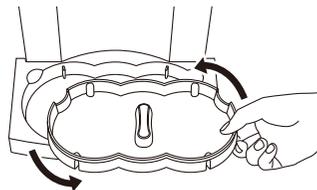
## ●カップトレイの高さを変える

ドリフトレーの前後を逆にすることにより、カップトレイの高さを変えることができます。

### 1. カップトレイを外す



### 2. ドリフトレーを取り出し、前後を逆にしてドリフトレーホルダーに戻す



### 3. カップトレイをもとの位置に戻す

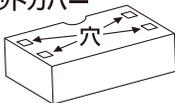


※小さなカップを使用するときや、コーヒーがまわりにはねるような場合にお使いください。

## ●水量センサーのセット方法

マグネットカバーの4カ所の穴がホルダーの4カ所の突起にしっかり刺さるようにはめ込みます。

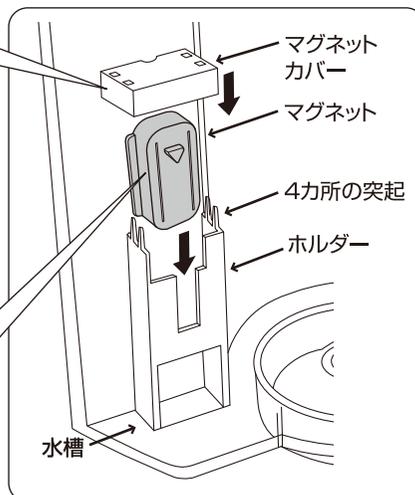
マグネットカバー



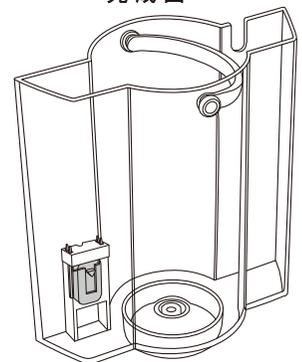
↑上 水槽内のホルダーにマグネットを図のように矢印の先を下方向に向け、差し込みます。



内側



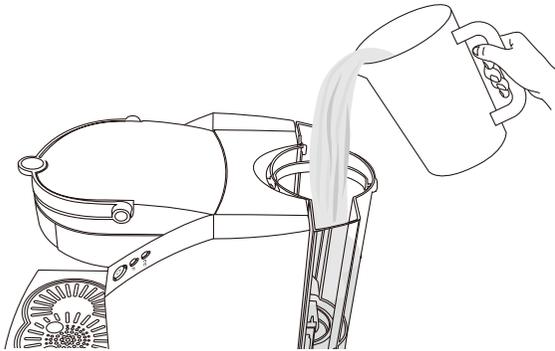
完成図



マグネットの上下を間違えると抽出ができません。マグネットカバーが外れますとマグネットが浮き上がり、抽出ができません。

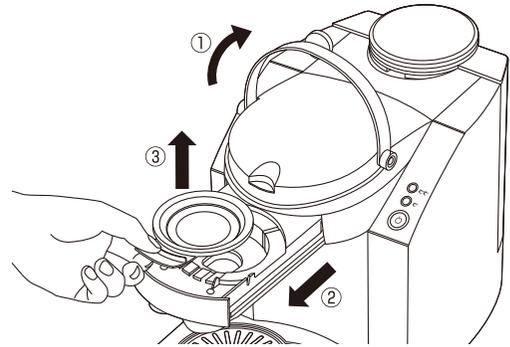
## 1. 水槽に水を入れる

抽出するコーヒーの量より多めに水を入れてください。ただし、MAXの線より多く入れないでください。



## 2. ポッドホルダーを取り出す

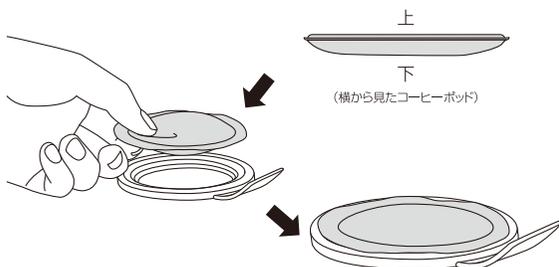
ロックレバーを持ち上げ、ポッドホルダードローワーを引き出し、ポッドホルダーを取り出してください。



## 3. ポッドホルダーにコーヒーポッドをセットする

コーヒーポッドの上下を確認し、図のようにセットしてください。ポッドのコーヒーが固まっているときは指でほくしてください。  
※ポッドホルダーは1杯用と2杯用があります。間違えないように必ず確認してください。

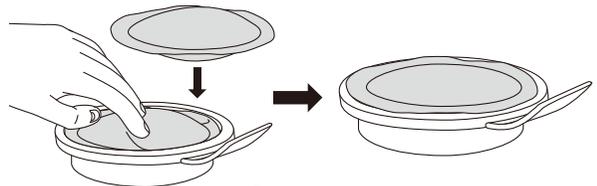
### 1杯分を抽出するとき



※ズレがなく平らにセットしてください。

### 2杯分を抽出するとき

2杯用のポッドホルダーにコーヒーポッドをセットするときは、1つ目のコーヒーポッドを下側に十分押し込んでから2つ目をセットしてください。



※ズレがなく平らにセットしてください。

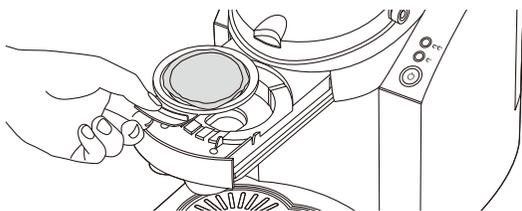
## 4. ポッドホルダーを本体にセットする

1杯用または2杯用のポッドホルダーをポッドホルダードローワーに載せてください。

※ポッドホルダー裏面の突起部をポッドホルダードローワーの溝にはめてください。

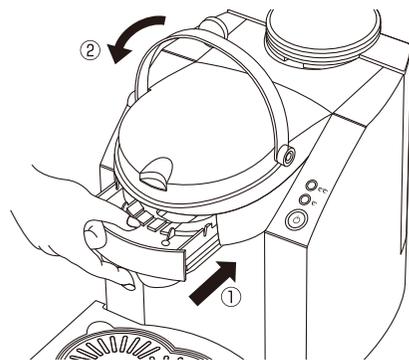
※正しくセットしないとコーヒーが漏れることがあります。

※正しくセットしないと取り出すときにコーヒーポッドが引っかかることがあります。



## 5. ポッドホルダードローワーをロックする

ポッドホルダードローワーを本体内に押し込んでロックレバーを手前に倒しロックします。

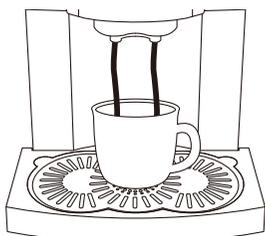


## 6. カップを用意する

コーヒーを入れるカップをトレーに置いてください。

### 1杯分を抽出するとき

カップトレーの中央にカップを置いてください。  
2つの抽出口からコーヒーが出るので両方を受けられるようにカップを置いてください。



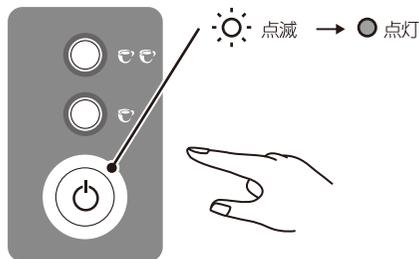
### 2杯分を抽出するとき

2つの抽出口からコーヒーが出るのでそれぞれを受けられるようにカップを置いてください。



## 7. 電源を入れ、電源ランプが点灯するまで待つ

ランプが点滅から点灯に変わるまで約1.5～2分お待ちください。



## 8. 抽出ボタンを押す

1杯用または2杯用の抽出ボタンを押すとコーヒーの抽出が始まります。一定量の抽出が終わると自動的に止まります。

\*抽出量を調整したいときはP6の「コーヒー抽出量の調整方法」を参照してください。

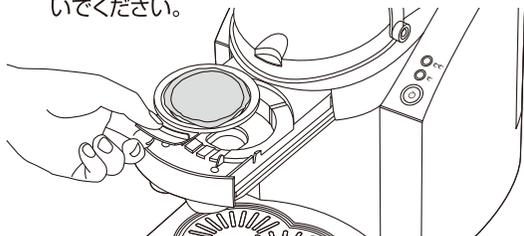


## 9. コーヒーポッドを捨てる

抽出が完全に終わってからロックレバーを上げてポッドホルダードローワーを引き出し、ポッドホルダーを取り出してコーヒーポッドを捨ててください。

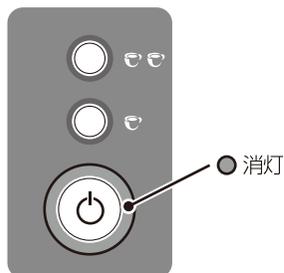
\*抽出後は本体やコーヒーポッドが熱いので十分注意してください。

\*コーヒーポッドは熱くなっていますので直接つままないでください。

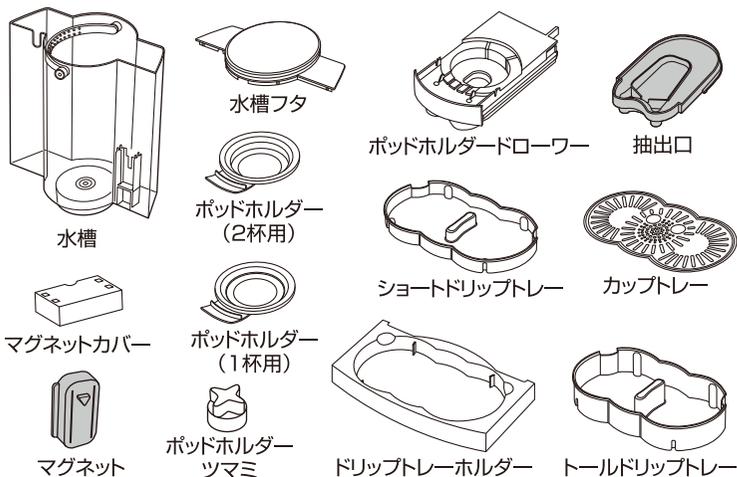


## 10. 電源ボタンを切る

電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



## 水洗い

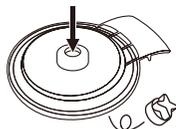


● 水ですすぎ洗いしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水またはぬるま湯で薄め、柔らかいスポンジを使用して軽く洗ってください。その後、洗剤が残らないようにすすぎ洗いをしてください。

● ポッドホルダーのつまみは、ポッドホルダー裏の穴から先端の丸い棒などで押すと取り外すことができます。定期的につまみを取り外し、ホルダーのプレート部とも中性洗剤と柔らかいスポンジでよく洗ってください。洗浄後は必ずつまみを取り付けてください。また、食器用漂白剤でつけ置き洗いをするとポッドホルダーをきれいに保つことができます。

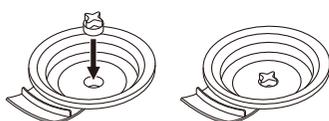
### 【つまみの取り外し方】

先の尖ったもので押し込まない!



### 【つまみの取り付け方】

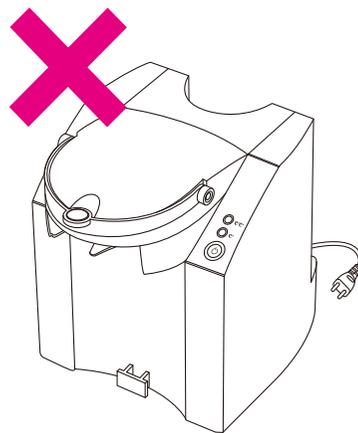
つまみをすき間がなくなるまで穴に押し込む!



※ ポッドホルダーつまみが確実に装着されていない状態でご使用になると、抽出途中に外れることがあり大変危険です。ご使用になる前につまみが確実に取り付けられているかを必ず確認してください。

※ 漂白剤のご使用方法についてはメーカーの注意事項を守ってご使用ください。

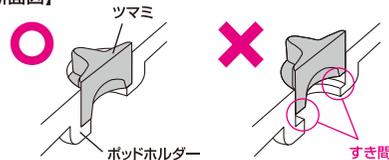
## 水洗いできません



● 本体の汚れは、湿った布でふいてから、乾いた布でふき取ってください。

● 本体は絶対に水をかけたり、水につけたりしないでください。感電や故障の原因になります。

### 【断面図】



● シンナー、ベンジン、ベンゾール、除光液、ミガキ粉、たわしなどを使用しますと変形、変色、変質したり、表面に傷が付いたり破損の原因となりますのでおやめください。

## ● 水あかの除去

1～2カ月に一度、穀物酢を使用して以下の手順で本体内部のクリーニングをしてください。

1. 200ccの酢と400ccの水を水槽に入れる。
2. ポッドホルダーを外す。
3. 水通しを1回行う(P5参照)。ただし、ポッドホルダーはセットしないでください。
4. 水槽に残った酢と水を捨てる。
5. 水槽のMAXの目盛りまで水を入れ、そのまま30分間放置する。
6. 30分間放置した後、再度電源ボタンを押して電源を入れる(オートオフ機能が働いています)。
7. 水通しを5回以上行う。

## ●保管/使用場所のご注意

故障防止のため、室温やボイラー内の水温が低くなりすぎた場合は作動しません。季節・地域によっては保管場所、使用場所にご注意ください。

## 困ったときは

まず、以下の内容をチェックのうえ、症状が改善しない場合は弊社カスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

症状	ここをお調べください
電源ランプが点滅しますが、故障ですか？	■ランプの点滅や点灯で本体の動作状況を表しています。それぞれの対応については下記を参照してください。
コーヒー抽出後、しばらくしたら電源が切れましたが？	■電源を入れて6時間以上何も操作しない場合は、安全のため電源が自動的に切れます(オート・オフ機能)。
コーヒー(お湯)がぬるい。	■一度コーヒーポッドをセットせずにお湯のみを抽出してください。2杯目からコーヒーを抽出してください。
お湯が少量しか出ない。 お湯が横から漏れる。	■ポッドホルダーやツマミにコーヒーのカスや油膜が付着すると詰まりとなり、お湯が出なくなりお湯が横から漏れる場合があります。ポッドホルダーをクリーニングするか交換してください。

## ランプの点滅・点灯

電源ランプ	抽出ボタン		電源ランプ	動作状況	対応
	1杯用	2杯用			
○	-	-	ゆっくり点滅	抽出準備中です	点灯するまでお待ちください
			はやい点滅	初回の水通しをしていません	P5の水通し作業を行ってください
				水量不足です	水槽のMINの目盛りより多く水を入れてください
				水量センサー異常です	マグネットの装着が正しいか確認してください
				室温、ボイラー内の水温が低温です	暖かい場所に本体を移動させてしばらくお待ちください
点灯	準備完了状態です	抽出ボタンを押すとコーヒーを抽出します			
○	○	○	ゆっくり点滅	抽出中です / 水通し中です	抽出/水通しが終わるまでお待ちください
			はやい点滅	ロックされていません	ロックレバーが下りているか確認してください

\*「○」：ボタンを押した状態、「-」：ボタンを操作しない状態

\*電源ランプが「はやい点滅」をしているときは正常な操作や動作ができない「警告」です。一度電源を切り、対応を確認後、再度電源を入れてください。

修理には専門的な知識および技術が必要です。誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながりますのでおやめください。

「困ったときは」の表によりお調べいただいても異常があるときは、事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはメリタジャパンカスタマーサービスセンターにご相談ください。その際、品名とお買い上げ時期をお知らせください。

- この商品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための必要な部品）は製造打切後、最低5年間保有しています。
- 一般家庭以外（たとえば業務用など）にお使いになったときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。そのほか詳細は保証書をご覧ください。

## 保証規定

- お客様の正常なご使用状態で、保証期間中（お買い上げ日より1年間）に故障した場合は、無料修理させていただきます。その際、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げ販売店またはメリタジャパンカスタマーサービスセンターにご依頼ください。
  - 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
    - 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷。
    - お買い上げ後の移動、設置、落下、あるいは輸送による故障および損傷。
    - 火災、塩害、ガス害、異常電圧、および地震、雷、風水害、その他の天災地変などによる故障および損傷。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の際は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
  - ご贈答品などで、本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、メリタジャパンカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

### 修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはメリタジャパンカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。アフターサービスと保証について、ご不明の場合はお買い上げの販売店または下記のメリタジャパンカスタマーサービスセンターへご相談ください。

## 保証書

この商品には「保証書」が付いています。

- 保証対象は本体のみです。
- 保証書は、販売店からお渡しいたします。必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入事項をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになったうえで大切に保存してください。
- 万一、故障したときは、保証書記載内容により、保証期間内はお買い上げの販売店が取り次ぎ無料修理いたします。

品名(型番)			
メリタコーヒーポッドマシーン MKM-112			
お買い上げ年月日			保証期間 本体 1年
年	月	日	
お客様	ご住所	〒 TEL ( )	
	ご氏名	フリガナ	
販売店	店名 住所	★	
		TEL ( ) (印)	

★印欄にご記入のない場合は無効となりますので必ず記入の有無をご確認ください。

### 販売店様へのお願い

保証書に必ずご購入日、貴店名、住所、電話番号をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

メリタジャパン株式会社 〒136-0071  
東京都江東区亀戸2-26-10

●この保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報、保証期間内の修理やその後のアフターサービスに利用させていただく目的から記録に残す場合がありますのでご了承ください。

●修理や配送を当社から協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供することはありません。